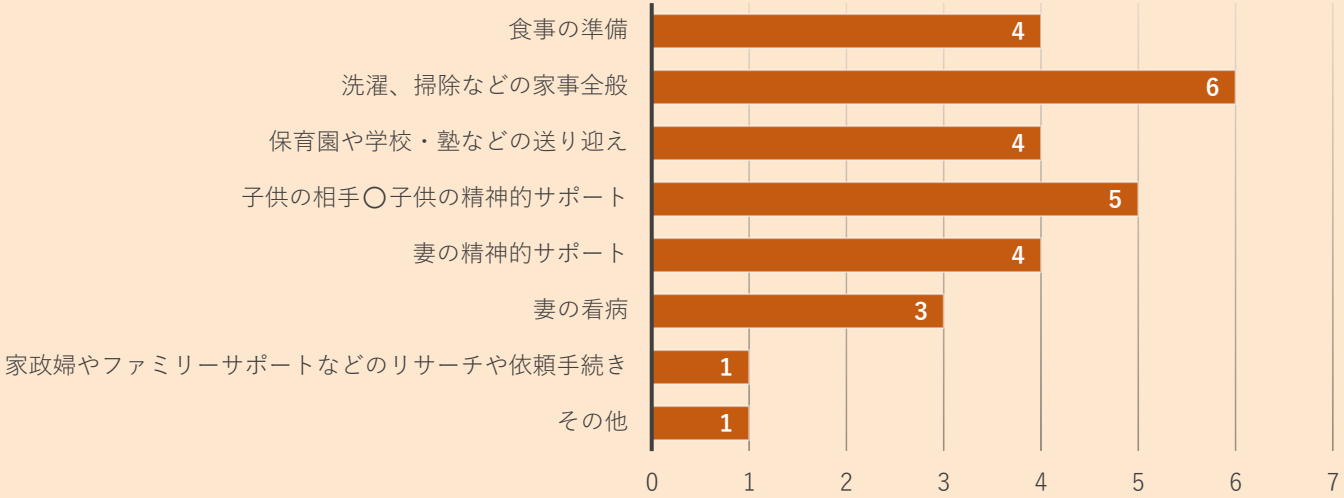


## アンケート結果 ～パパより

質問	回答																		
<p>Q1：診断された時に心配だったことは何でしたか？その理由なども含め自由に記入してください。（複数回答可）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベストの治療法は何か？検診からの紹介だったから</li> <li>・妻の今後、子供のこと</li> <li>・妻の病状・精神状態、子どもの精神状態</li> <li>・死について</li> <li>・万が一の際の子供の育て方をどうするかが心配だった。これまで子育てについては妻に負うところが大きく、自分自身で考えて進めていかねばならないかもしれないと思うと不安になった。</li> <li>・告知を受けた時は、家内が精神的に受け止められるか、悲観してえらいことにならないか、心配でした。健康診断の流れで病気が見つかり、体調不良などの自覚症状もなく、まさか...唐突でしたから。それ以外は全く覚えていません。</li> </ul>																		
<p>Q2：治療中に大変だったことは何でしたか？その理由なども含め自由に記入してください。（複数回答可）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妻が精神的に落ち込んだことと治療で受ける肉体的ダメージ</li> <li>・子供のこと、副作用対策</li> <li>・副作用と家族から病気をうつさないように注意している</li> <li>・子供、仕事</li> <li>・子供の世話と仕事の両立。出張も多く、単身赴任のような生活をしていたので仕事とのバランスを上手に取れるようになるのに時間がかかった。</li> <li>・家内の精神的なケアとお金の心配です。金銭的な理由で家内が望む治療を制限させたくなかった。そういう意味で、いい保険に入った様で助かりました。育児や家事は僕も何でもやるし、シルバーさんやファミサポ制度、会社の休暇や遠方の実母など頼める？使えるものなら何でも使うし、何とかなるだろうと思ってました。ただ僕も動けなくなるといけないので、自分の体調不良には敏感になり、早めの対処するようになりました。</li> </ul>																		
<p>Q3：妻の治療中、自分がサポートしていたものをあげてください。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>サポート内容</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食事の準備</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>洗濯、掃除などの家事全般</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>保育園や学校・塾などの送り迎え</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>子供の相手○子供の精神的サポート</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>妻の精神的サポート</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>妻の看病</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>家政婦やファミリーサポートなどのリサーチや依頼手続き</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	サポート内容	回数	食事の準備	4	洗濯、掃除などの家事全般	6	保育園や学校・塾などの送り迎え	4	子供の相手○子供の精神的サポート	5	妻の精神的サポート	4	妻の看病	3	家政婦やファミリーサポートなどのリサーチや依頼手続き	1	その他	1
サポート内容	回数																		
食事の準備	4																		
洗濯、掃除などの家事全般	6																		
保育園や学校・塾などの送り迎え	4																		
子供の相手○子供の精神的サポート	5																		
妻の精神的サポート	4																		
妻の看病	3																		
家政婦やファミリーサポートなどのリサーチや依頼手続き	1																		
その他	1																		

アンケート結果  
～パパより

質問	回答										
Q3-1：上記で「その他」と回答した方はその内容具体的に教えてください。	上記は、していた…つもりです。その他の内容は、できる限り治療や診察には付き添います。ひとりで受けるより不安が和らぐならばと思っています。嫌がられるなら、考えます。										
Q4：治療中、子どもとの関わりで困ったことはありましたか？	<table border="1"> <tr> <td>あった</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>なかった</td> <td>4</td> </tr> </table>	あった	2	なかった	4						
あった	2										
なかった	4										
Q4-1：上記で「あった」と答えた方は、具体的にどのようなことで困ったか、自由に記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妻が子供達にしていたサポートが具体的にわからなかった</li> <li>・5歳と3歳の子供達に、ママの病気をどこまで、どう伝えたらよいか分からず。ただ漠然と、伝えなきゃいけないとは思ったまま、数ヶ月経ってしまいました。</li> </ul>										
Q5：子どもには病気のことをどのように伝えましたか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えた</li> <li>・伝えていない</li> <li>・最悪と現実的な両方の可能性をできるだけ正確に伝えた</li> <li>・伝えてない</li> <li>・支え隊のワークショップで、まさにこの「伝え方」を夫婦で勉強してから、僕がいない間（笑）に伝えた様です。</li> </ul>										
Q5-1：伝えたことで良かったこと、悪かったことがあれば自由に記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の心構えが出来たと思う</li> <li>・そのまま伝えたため、大きく関係が変わることがなかった</li> <li>・病気の理解は出来なくても、家内の口から直接伝えたことで、愛情は伝わったんじゃないかなと思っています。</li> </ul>										
Q5-2：伝えてない方は、伝えなかったことで良かったこと、悪かったことがあれば自由に記入してください。	この質問にはまだ回答がありません。										
Q6：自分の勤務先に伝えた時期はいつでしたか？	<table border="1"> <tr> <td>告知前後</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>入院前</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>外来診療治療前</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>伝えていない</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>仕事をしていた</td> <td>0</td> </tr> </table>	告知前後	2	入院前	4	外来診療治療前	0	伝えていない	0	仕事をしていた	0
告知前後	2										
入院前	4										
外来診療治療前	0										
伝えていない	0										
仕事をしていた	0										

アンケート結果  
～パパより

質問	回答
Q6-1：伝えた方は、伝えてよかったと思いますか？	<p>よかった 6 よくなかった 0</p> <p>0 1 2 3 4 5 6 7</p>
Q6-2：上記の理由を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妻の治療で会社の休みが取りやすかった</li> <li>・手術の立会いなど、時間はもらうことができた</li> <li>・電話などで拘束される時間が短くなり、メールで済むことが増えた</li> <li>・いずれわかるから</li> <li>・上司に病状を伝えることで、仕事上様々な配慮をしていただいたから。</li> <li>・上司の理解を得られ、有給休暇取得や出張減、業務配分や人事など勤務に融通を利かせて貰えた。あと、加盟健保の制度利用し、高額医療費の窓口負担を自己負担限度額まで減らせた。</li> </ul>
Q6-3：伝えなかった方は、伝えないことで困ったことがありましたか？	この質問にはまだ回答がありません。
Q7：治療中、自分の勤務時間に変化はありましたか？	<p>あった 2 なかった 4</p> <p>0 1 2 3 4 5</p>
Q7-1：あった場合、どのように変化しましたか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張を減らし、妻の入院時はまとまった有給休暇を取った</li> <li>・残業や泊まり出張減少、有給休暇取得増。その分、あまり外部に言えませんが、持ち帰ってやる機会も増えましたね。昨今の働き方改革、できてません。</li> </ul>
Q8：妻が病気になってから、妻に言いたいけれど言えない事があれば教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泣かないで欲しい</li> <li>・子どもが喜ぶようなプール付きの温泉旅行に行きたい</li> <li>・努めて普段通りに接することを心がけていたため、特に言えなかったことはない。</li> <li>・お互い結構言い合ってるので、ありません。</li> </ul>
Q9：病気になってから、妻に対して我慢している事があれば教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にない</li> <li>・病気前から我慢している。</li> <li>・職場での飲み会は一次会のみで帰宅する、家族との時間を奪うような自分の勉強など自己投資を控えるなど。</li> <li>・しいて言えば、ネット上に溢れてる情報や治療の本（がん治った人の）や話して僕から見たら一方通行で、その人の持論で、真実か判断出来ないの、あまり鵜呑みにしないで思ってます。</li> </ul>

アンケート結果  
～パパより

質問	回答
Q10：治療中、経過観察中に妻からかけてほしかった言葉、かけてもらって嬉しかった言葉は何でしたか？	<ul style="list-style-type: none"><li>・ありがとうの言葉</li><li>・ありがとう</li><li>・いつも助かってる</li><li>・無い</li><li>・特になし</li><li>・僕より長生きするそうです。安心しました。あと、将来一緒にファミサポしようね、とか。僕への気遣いより、前を向いた言葉の方が嬉しく感じます。</li></ul>
Q11：治療中、経過観察中に妻からかけられて辛かった言葉は何でしたか？	<ul style="list-style-type: none"><li>・なんのために治療しているのか？なんで私だけこんな目に合うのか？</li><li>・いつ死ぬかわからない人間をあてにするな</li><li>・色々ありすぎて。</li><li>・あなたには決して私の辛さや気持ちは分からない</li><li>・考えたけど出て来ないので、ありません。</li></ul>
ご協力ありがとうございました。最後に、こうやって乗り越えられた！というものがあれば、次に向き合うパパのために教えてください。	<ul style="list-style-type: none"><li>・家事は練習かな</li><li>・小学生以上の子どもなら、できるだけ多くの情報を共有して一緒に協力するチームみたいな意識でやっていくといいかと思います。</li><li>・パパが落ち込んだり悲しんだりしても何も事態は好転しないので、落ち着いて今パパが出来ることは何かを冷静に考えることが結果的にママの支えにつながると思います。</li><li>・参考になる自信はありません。僕は、僕と結婚して貰ったので、その気持ちを大切にしています。携帯電話は結婚式の直前に替えたガラケーをずっとそのまま使ってます。</li></ul>